

『寝る子は育つ』じゃー、M副長とY副長は寝過ぎたのか？

# 快適キャンプグッズの紹介

ボーイ隊は、基本的に厳冬期の1~2月を除き1年中キャンプを行っている。キャンプの際には、日中の活動の疲れを癒やし、明日の活力を蓄えるために、睡眠は重要である。今回は、これからのキャンプシーズンを前に、『シュラフ(寝袋)』のウンチク(解説)と、お勧め商品の紹介を行うことにする。

## 種別

### マミー型(人形型)

このシュラフは、中に入って寝た様子がミイラに似ていることから、こう呼ぶようになったようだ。寝るときには足からスッポリと入り、寒い時は頭までかぶれるようになっている。体の形に合わせた形状のため、無駄なすき間ができず封筒型に比べて保温性能が高いが、温度調整が出来にくい。暑がりの人は夏場は耐えられない。また、シュラフ内で身動きが取れないので慣れないと寝苦しい。封筒型に比べて軽くコンパクトに仕舞える。キャンプ用品を、人力で運搬が必要なキャンプで利用される。



### 封筒型

上から下まで同じ幅の封筒型(長方形)のシュラフで、ゆったりとしているので布団に近い寝心地である。しかし、体への密着性が低いのでマミー型に比べると保温性能が低下する。ほとんどが横にファスナーが付いていて、その開け閉めによって温度調整が簡単に行えるようになっている。マミー型に比べ重く収納性も悪いため、キャンプ用品を、車で運搬キャンプで利用される。



## M家の愛用品



ショルダーバッグ

**M副長**。その名も『スサノオ』(日本神話に登場する一柱の神さまで、ヤマタノオロチを退治した。)【ゆっくり眠れるお布団型シュラフ】として、LOGOS(ロゴス)という、国内アウトドアグッズメーカーが製造。●家から持出した布団感覚で、ゆったり眠れる布団型である。※ただし、完全な上下分離型で、ファスナーでの連結はできない。●収納は肩から下げられるショルダーバッグで、空気を入れて使用する枕付き。●モイスターマネージメントシュラフ※このシュラフは、体から発散される水分は「水蒸気の汗の通気性」と、「液化した汗の拡散性」の両面から考慮されている。蒸れずに、サラサラ快適素材で寝心地抜群です！寝相が悪く、暑がりのM副長待望のシュラフである。さらに、快適感を高めるために、上下にシーツを付けた。適正温度:6℃まで※適正温度の目安については、【想定使用状況:長袖シャツ、フリース、パーカー、長ズボン、靴下着用のうえ、アルミロールマット使用。・表示温度は、平野部の平均的な目安です。晴天、曇天、天候による気温変化にはご注意ください。】適合胸囲:120cmまで 総重量:(約)2.5kg サイズ:(約)掛部135×200 敷部85×200(収納時)幅26×奥行26×長さ43.5cm定価9,345円(税込)→購入価格約7,000円(税込)前後と、コストパフォーマンスに優れる！ウイークポイント1. 上下分離式のため、寒い季節は密閉度が低くスースーする。2. ショルダーバックに収納が、面倒である。※他メーカーのシュラフやテントなどでもそうだが、どうやったら、こんな大きいものを入れられたんだと思うほど収納は厄介である。



新型レース式収納バッグ採用。

**M副長の娘ボーイ隊員**。その名も『イザナギ2』(日本神話に登場する神さまで、スサノオの父親)【適正温度目安2℃まで】上下分離式で気温に合わせて使い分け！・丸洗いもOK！】として、これもLOGOS(ロゴス)の品、●ゆったりシュラフ！新提案！！●上部シュラフが幅広設計、分離すれば布団状態●足元は圧迫されないゆったり空間。※就寝中の足の動きにストレスがかからないようになってる。●空気を入れて使用する枕付き。●これも、モイスターマネージメントシュラフ 適正温度:2℃まで 適合胸囲:120cmまで 総重量:(約)2.45kg サイズ:(約)100×200cm(収納時)幅27×奥行27×長さ41cm 収納は、広げた袋の口から押し込んで、ひもをギュッと引っ張ればOK！ 定価10,710円(税込)→購入価格は、ブランケットが付いて約7,000円(税込)強と、超コストパフォーマンスに優れる！

M副長は、『スサノオ』は自慢の一品であったが、娘に買ってやった『イザナギ2』は、『スサノオ』のウイークポイントを全てクリアしているではないか！そして、ブランケットがおまけに付いて、価格もほとんど変わらない！失敗してしもうた！M副長も『イザナギ2』が欲しいぞー！でも、もう一つの自慢の品のヘネシーハンモックで寝る場合は、上下分離型の『スサノオ』の方が使い易いので我慢？いや満足しよう。だが、『イザナギ2』も上下分離できる。



# M副長新聞

見出し一新で気分転換！でも作風は変わらず。



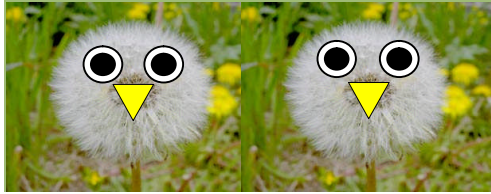
2009.5.3  
第30号





M副長は、【チーム・マイナス6%】のメンバーであるが、最近、【フォレストサポーターズ(美しい森林づくり推進国民運動)】にも、登録した。登録するとビーグルスカウト(スヌーピー)の森林レンジャーバージョンの、PC壁紙や携帯待ち受け画面がダウンロードできるぞ！

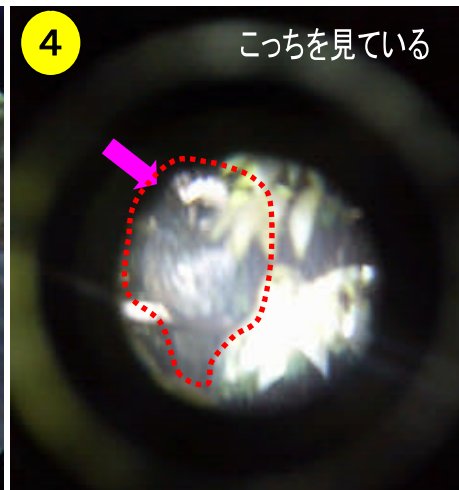
うしくしぜんかんさつ もり  
**牛久自然観察の森に**  
 USHIKU NATURE SANCTUARY  
**にわとりがいた？**



本日は、午前中は田植えの最終準備の代掻きを行うため、田んぼへと向かった。今年のGW(2日~4日)は、新指導者基礎訓練(試行)コース出席のため、スケジュールはかなり厳しい。田植えは、「雨が降ろうが槍が降ろうが」5/10(日)に決行だー！ 只今、協力者大募集中！ 田んぼに行くと、隣の某小学校のエリアを10名ぐらいの人たちで耕している。うしく里山の会の人たちである。ご近所付き合いの関係上挨拶をすると、なんと、スキーインストラクターのM浦さんではないですか！スカウト田んぼの代掻きが終わったあと、ホテル繁殖のための浅い溝堀のお手伝いをした。【日々善行】なのだ。その際に、牛久自然観察の森に「にわとりがいた」情報を聞きつけ、午後から現地に赴いた。その意味とは！！



写真①は、コンパクトデジカメで撮影した営巣中の様子。巣箱右側に白い丸い物体が、フクロウのヒナである。写真②は、観察用の固定単眼鏡にデジカメをあてて撮影したものであるが、頭や肩に下から成鳥の茶褐色の羽が出てきているのが分かる。このヒナの巣立ちは近い。巣箱の中にはもう1羽いるようだ。カブ隊スカウトとデンリーとも遭遇したぞ！



写真③は、観察用の固定単眼鏡に携帯電話のカメラをあてて撮影したものである。単眼鏡のフレームの丸い形が良い味を出している。写真④は同じく携帯電話のカメラで撮影した親鳥であるが、こちらの単眼鏡とは相性が悪くていまいち写りが悪い。どこにいるか分かるかな？写真⑤は、「にわとりがいた。」=「二羽、鳥がいた。」で、答えは、2羽のフクロウ兄弟であった。遠めで見るとフワフワしてタンポポの綿毛みたいにかわいいが、アップで見るとさすが猛禽類、結構凄みがあるぞー。

**フクロウ兄弟の巣立ちは間近だホッホー！**  
**このゴールデンウィークでの観察がお勧め！！**

M副長は、ボーイ隊H副長は、明日から土浦青年の家で、2泊3日の指導者訓練キャンプなのだ。求む！例の物の差入。